

2024年12月11日

令和6年度 VOL.43

～夢や目標に向かって進む “大蛇”～ 干支の巨大地上絵 まもなく完成です

展示期間／2024年12月14日（土）～2025年1月13日（月祝）※期間中休園日：12/17・24・31・1/1

国営ひたち海浜公園の「大観覧車前（プレジャーガーデン）」では、公園の冬の風物詩「干支の巨大地上絵」がまもなく完成します。今年のテーマは「**夢や目標に向かって進む大蛇**」。蛇は脱皮を繰り返しながら成長し、新たな姿に生まれ変わることから、再生や変化の象徴とされています。このことから今回の地上絵のデザインでは“無限（∞）の可能性”を表現しています。現在はコキアや薪の微調整など仕上げの段階で、12月14日（土）から公開となります。



◆園内の自然素材を使用したイベント

冬の新たな魅力づくりのため、2008年度から始まった「干支の巨大地上絵」は今回で16作品目となります。11月25日（月）から始まった制作作業では、初めにチョークで下絵を描き、輪郭に薪を配置。園内で採れた自然素材を用いて、迫力ある蛇の姿を表現しています。12月8日（日）の制作体験では189名のお客様に、コキアや松ぼっくりを敷き詰めていただきました。

【干支の巨大地上絵】

- 制作期間／2024年11月25日（月）～12月13日（金）
- 大きさ／縦：32m×横：30m ■使用素材／コキア：約600本、松ぼっくり：約20,000個
- 制作歴／17年目・16作品目（2012年度は、プレジャーガーデン工事のため未実施。巳年のデザインは初登場。）



制作体験の様子
（撮影日：2024年12月8日）

◆2025年の漢字は「進」

干支の巨大地上絵には、デザインテーマや制作の想い・願いを込めた一文字を添えています。2025年の一文字は「進」。未来には無限の可能性を秘めていることから、“**失敗や変化を恐れずに夢や目標に向かって進んでほしい**”という願いを込めて「進」の一文字を決定しました。

◆干支の巨大地上絵の楽しみ方

1周約15分の大観覧車からの撮影は、ゴンドラに乗ってから約5～6分頃、ゴンドラが最高地点に達する少し前がおすすです。撮影した写真を年賀状に使用したり、家族や友人と協力してユニークでインパクトのある写真を撮るなど、新年の挨拶やSNS投稿に最適です。



大観覧車から撮影した様子
（撮影日：2024年12月11日）

Information

12/14(土)から「ぼっかぼか冬フェア」が開催されます。

公園公式SNSもご覧ください お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊・マウリダ
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>